

新潟県議会議員
議員活動報告

小島義徳

県政だより

二月定例会を終えて

令和六年度当初予算を審議する二月定例会が終了しました。能登半島地震の早期復旧や物価高騰対応をはじめ、本県の中長期的な成長発展に向けた予算が審議され可決されました。

主な政策は、子育てに優しい社会の実現、二〇五〇年を見据えた脱炭素社会への転換、一段加速した防災、減災対策の推進、一医師・看護師不足を解消する地域医療の確保、人材確保と産業構造の転換、付加価値の高い持続可能な農林水産業の成長産業化、地域資源を活かした交流人口と観光需要の拡大、人々の個性や能力を伸ばす教育と人材育、成など多岐に渡り、メニューが用意されました。

今年はおリンピックの年です。私たちの身近な社会も、株価高騰と賃金上昇に乗って活気のある経済を取り戻せることを期待します。引き続き皆様の声を受け、望み、ご期待に添えるよう活動して参ります。今後ともご指導・鞭撻の程宜しくお願ひ申し上げます。



令和6年3月31日発行 第023号

新潟県監査委員として



監査委員辞令交付

昨年五月に花角知事より新潟県監査委員の辞令を受け監査委員を務めております。監査委員は、県議会議員から私小島義徳と秋葉区の小島晋典議員の二名が専任され、他に常勤の八木浩幸代表監査委員と岡俊幸監査委員の四人で新潟県の全ての監査を実施します。

主に令和四年度の新潟県普通会計決算内容と企業会計決算内容を監査し、加えて今年は、令和四年度新潟県内部統制評価報告書についての監査も行いました。それぞれ監査を終えた後には花角知事に監査委員としての意見書を提出します。

県行政は、本庁の他出先が三八〇箇所ほどあり、四人の監査委員で分担し実施します。議会日程以外は大半監査業務が入り、出先の監査業務は、私と担当職員が県内各現場に出向きます。各地域振興局長や部長、所長、病院長、学校長、署長等出先の責任者や各職員に説明を求め、主に税が有効に使われているか、もっと良い方法はないかを監査します。

監査委員は職務権限を持つ反面守秘義務が課せられ、五月までの任期中は本会議の一般質問や委員会質問をすることを規制されています。より良い県となるよう努めて参ります。

令和六年度五月竣工予定

桑山川排水機場

新潟県の湛水防除事業による桑山川排水機場が令和六年五月に竣工予定となった。本排水機場は、平成二九年度に事業採択をうけ、受益面積二〇・七ha、総工費一八億三九百万円。排水機場のポンプ能力は、直径千mm管で毎秒二・三mのポンプを二台稼働することで毎秒四・六mの排水能力となっている。この排水機場が完成すると長年の課題となっていた降水期の冠水被害を防止できる。



桑山川排水機場

令和六年度降雪期前竣工予定
都市計画道路 東南環状線



東南環状線 跨線橋上部工

五泉市の中心市街地の混雑の緩和、村松方面から安田ICへのアクセス時間の短縮、消防活動困難地域の解消及び緊急輸送道路網の強化を目的とした都市計画道路三、四、五東南環状線が令和六年度の降雪期前に完成。この事業は五泉市南本町から赤海までの事業延長一・四六九m、全幅員一六m、事業費四三億五千万円の県が実施した街路事業です。跨線橋の上部工、消雪パイプ、付属物の工事が完了すれば供用開始となります。



東南環状線 跨線橋アプローチ

産業経済委員会県外行政視察

令和六年一月二三日から二五日まで、産業経済委員会の県外行政視察に参加。視察先は、静岡県、愛知県、三重県の行政及び企業



■静岡県議会

○黄金KAIDOプロジェクトの取組について

二〇二二年に中部横断自動車道の山梨―静岡間が全面開通。中央日本四県（新潟県、長野県、山梨県、静岡県）を日本海から太平洋まで横断する高速道路が開通。この四県を「山の洲（やまのくに）」と称して観光や食などの分野で連携し、多様な取組を実施。山の洲にある日本一の金産出量を誇った佐渡金山と土肥金山（静岡県）などを結ぶ陸路と海路を「黄金KAIDO」と新たにネーミングし、地域の観光誘客を一体的に促進するプロジェクト。



黄金KAIDOルート図

令和六年度当初予算の主な内容

★令和六年度当初予算額

一兆二八七二億円

★令和五年補正予算と合わせた額

一兆三六五八億円

■県民生活や県内経済が直面する足元の課題への対応

- 地震で被災された方々の住まいの確保と生活再建を支援
- 災害を受けた事業者等の事業継続・再開等の支援

■「住んでよし訪れてよしの新潟県」の実現に向けた重点取組

- 子育てに優しい社会の実現
- 脱炭素社会への転換
- デジタル改革の推進
- 一段加速した防災・減災対策推進
- 安全で安心なまちづくり
- 地域医療の確保と「健康立県」の実現
- 原子力防災対策の推進
- 意欲ある企業等への支援による県内産業の活性化
- 起業・創業の推進
- 付加価値の高い持続可能な農林水産業の実現
- 地域の産業を支える人材の確保
- 女性が活躍できる社会づくり
- 多様な地域資源を活かした交流人口の拡大
- 更なる拠点性向上に向けた交通ネットワークの整備
- 住み続けることができる活力ある地域づくり
- 将来の夢や希望を育みかなえる教育の推進

■令和六年度当初予算における人口減少問題対策

- 社会全体で結婚や子育てを支える環境づくり
- 働き方改革や女性活躍など県内企業等の魅力向上
- 起業・創業など、新たなチャレンジを支援
- 地方への人や企業の流れを確実に呼び込む
- 新潟での暮らしやすさの向上を図る
- 新潟の魅力・強みを戦略的に発信する

地震災害への対応

○令和六年能登半島地震からの迅速な復旧・復興に向け、被災された方々の住まいの確保など生活再建を支援

- ・住宅の応急的な修理に要する経費や生活再建のための支援
- ・応急的な貸付、民間金融機関からの借入に対する市町村の利子補給
- 被害を受けた事業者の事業継続・再開等を支援
- ・中小企業等の施設、設備や商店街等の商業基盤施設の復旧等に係る経費を支援

- ・震災により新たな借入を必要とする中小企業等の金利負担軽減支援
- ・震災により落込んだ観光需要の回復や風評被害払拭のための旅行・宿泊料金の割引支援
- ・農協が所有するカントリーエレベーター等の共同利用施設の復旧支援
- ・地震・津波等を受けた水産関係設備や漁船等の復旧支援

・きのこ施設の復旧支援

- ・社会福祉施設等の災害復旧事業に要する経費の補助
- ・県指定文化財の保存修理等に要する経費や、国指定・選定文化財や登録有形文化財の災害復旧等に要する経費の支援

物価高騰への対応

- ・エネルギー価格・物価高騰の影響により落込んだ県内経済の回復に向け、協同組合や商工団体等が行う消費喚起等の取組を支援
- ・物価高騰の影響を受けている県内中小企業等が変化に対応するため行うDXや脱炭素、生産性向上に関する取組を支援
- ・県内中小企業等や社会福祉法人、医療法人、学校法人、農林水産業者等が行う省エネルギー設備の導入を支援
- ・飼料価格高騰により経営が逼迫している酪農家への負担軽減

今年令和六年甲辰年



小島義徳書

小島義徳事務所

〒959-1803 五泉市下条84-1 ホームページ: <https://kojima-yoshinori.jp>
TEL: 0250-47-4875 FAX: 0250-47-4876 E-mail: kojima@prcoc.co.jp

小島義徳

検索



所属委員会

産業経済常任委員会
防災・脱炭素社会づくり特別委員会